

「未来想像フォーラム 2020」に協賛。資産形成層に向け、 『「なんとなく投資」から脱出するために』と題して講演を行いました

2020年2月1日（土）、アセットマネジメントOne 株式会社（以下、「AM-One」と言います。）は、株式会社みずほ銀行、みずほ信託銀行株式会社、みずほ証券株式会社の3社が主催する「未来想像フォーラム 2020」に参加し、資産形成層の投資家に向けた講演に加えてブースを出展し、商品のご紹介や投資に関するご相談等を受け付けました。本イベントは専門家や著名人による講演や、多数の参加企業によるサービスの紹介を通じてお金に関する様々な情報を提供する投資家向けの大規模なイベントで、当日は2,000名以上の方が来場されました。

昨年は「老後2,000万円問題」が注目を集めたこともあり、将来の資産形成に向けて行動を起こし始めた方も多いのではないのでしょうか。“何をすれば良いかわからない”“始めたけれど自信がない”といった不安の声もある中で、当社では投資信託プロモーション第一部長の伊藤より『「なんとなく投資」から脱出するために』と題し講演を行いました。投資に先立ち考えるべきこととして、①投資目標、②投資金額、③自分が取れるリスク、④現実的な運用利回り、の4点を挙げ、投資の目的と成果を具体的にイメージすることの重要性をご紹介しました。また講演のみならず、AM-One ブースにおいても商品紹介を行う中で多数のご来場をいただくなど、参加者の皆さまの資産形成に対する関心度の高さを実感し、当社にとっても有意義な時間となりました。

これからも、AM-One ではこのようなイベント等を通じて「貯蓄から資産形成」へ向けて、投資啓蒙や投資家の育成・拡大に努めてまいります。



左写真：資産形成層に向けた講演の様子

右写真：ブースにおける商品紹介の様子

講師（左写真）：投資信託プロモーション第一部長伊藤雅子。投資信託や資産運用の講演歴約16年の豊富なキャリアを誇り、著書『マンガでわかる 必ず伝わる！ 投信提案』では、投資信託販売員向けの分かりやすい読み物として好評を得ています。

『未来想像フォーラム 2020』概要

https://www.mizuho.com/retail/learn/miraisozo_forum/index.html

【投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項】

【投資信託に係るリスクと費用】

●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（リート）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

●投資信託に係る費用について [ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限 3.85%（税込）

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合があるため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限 0.5%

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率 2.09%（税込）

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

その他費用・手数料：上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。※上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、

アセットマネジメント One 株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

【ご注意事項】

●当資料は、アセットマネジメント One 株式会社が作成したものです。

●当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。

●当資料は、アセットマネジメント One 株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

●当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

●投資信託は、

1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。
2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。